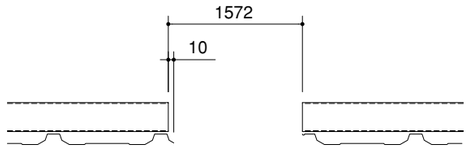
# オプション　引戸 組立説明書

## 梱包組合せ表

| | サッシ枠L SO2-6011 | 内障子L SO2-6012 | 外障子L SO2-6013 | スチール枠L SO2-6014 | 縦枠L SO3-6015 | サッシ枠H SO2-6021 | 内障子H SO2-6022 | 外障子H SO2-6023 | スチール枠H SO2-6024 | 縦枠M SO3-6025 | 縦枠H SO3-6035 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| Lタイプ | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | —— | —— | —— | —— | —— | —— |
| Mタイプ | —— | —— | —— | —— | —— | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | —— |
| Hタイプ | —— | —— | —— | —— | —— | 1 | 1 | 1 | 1 | —— | 1 |

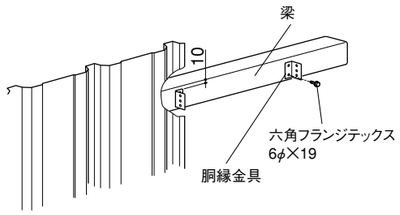
## 1 胴縁をカットします。

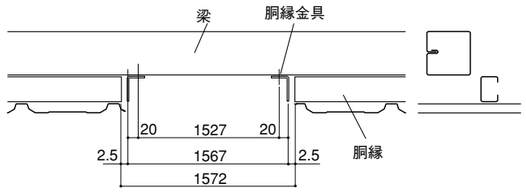
胴縁を下記の図を参考にカットします。




## 2 縦枠に部品を取り付けます。

①梁に胴縁金具を取り付けます。
（六角フランジテックス6φ×19）



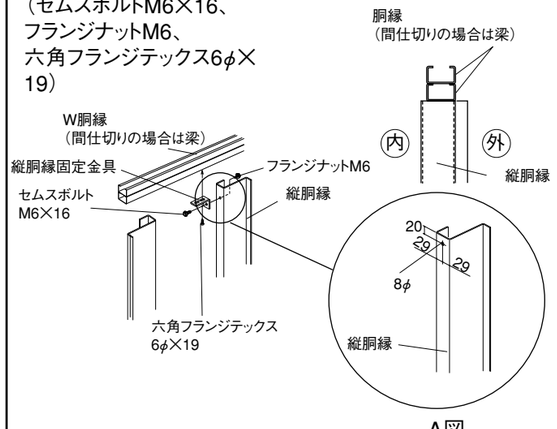




**目隠しセットに引戸を取り付ける場合**

縦胴縁にA図の8φ孔加工をし縦胴縁固定金具をボルト・ナットで固定します。縦胴縁固定金具を取り付けた縦胴縁を目隠しのW胴縁にテックス止めします。
（セムスボルトM6×16、フランジナットM6、六角フランジテックス6φ×19）

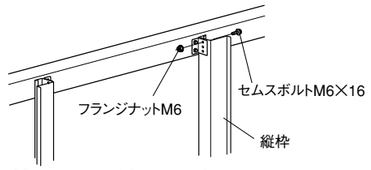
**間仕切りに取り付ける場合**

縦胴縁を梁の下端に合わせて切断し、目隠しセットに取り付ける場合と同様に縦胴縁固定金具で縦胴縁を梁に固定してください。



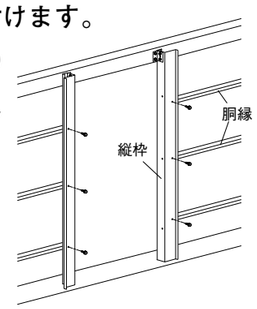

A図

②縦枠を胴縁金具に取り付けます。
（セムスボルトM6×16、フランジナットM6）



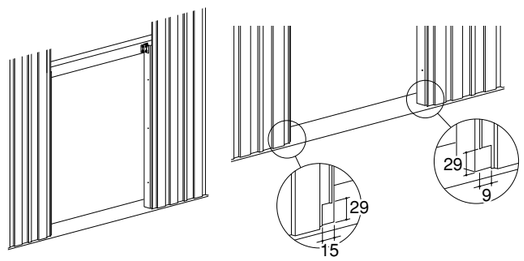

## 3 縦枠を取り付けます。

①縦枠に胴縁を取り付けます。
（六角フランジテックス6φ×19）



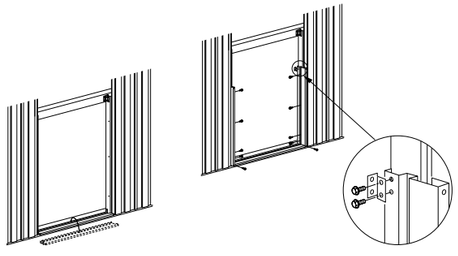

## 4 壁を取り付けます。

①壁を順番通り取り付けます。
（ナベテックス4φ×13）
※この時、縦枠部の壁を下記の寸法で切り欠いてください。



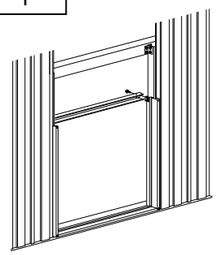

## 5 下枠及び額縁を取り付けます。

①下枠を図のように置きます。
②額縁をさし込み固定します。
（六角フランジテックス6φ×19、ナベテックス4φ×13）
③額縁に上枠固定金具を取り付けます。
（セムスボルトM6×10）



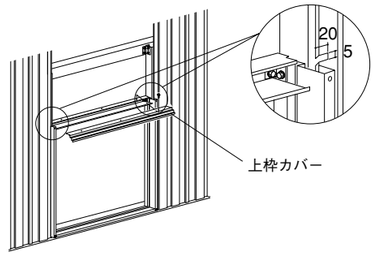
## 6 上枠を取り付けます。

①室内側から上枠を取り付けます。
（セムスボルトM6×10）

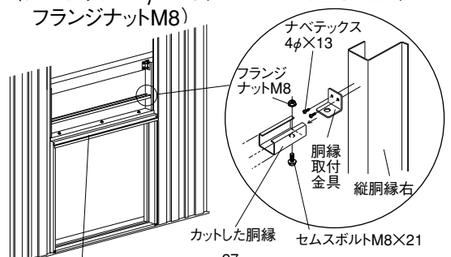


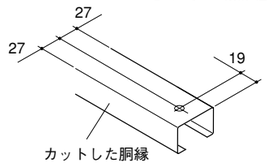
## 7 上枠カバー及び壁を取り付けます。

①壁を下図のように切り欠き、上枠カバーを取り付けます。

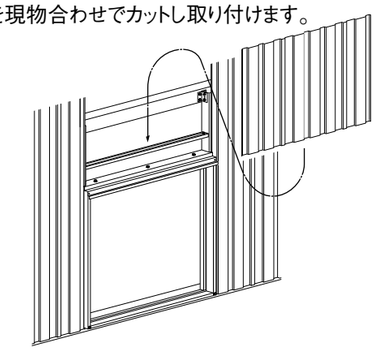



②カットした胴縁の両端に10φ孔加工します。
隣の胴縁と同じ高さになるように胴縁取付金具を縦枠に取り付け、上枠の上にカットした胴縁を取り付けます。
（ナベテックス4φ×13、セムスボルトM8×21、フランジナットM8）



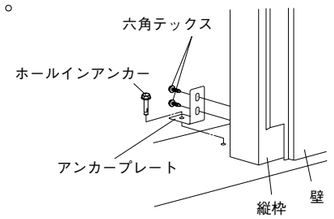




③壁を現物合わせでカットし取り付けます。



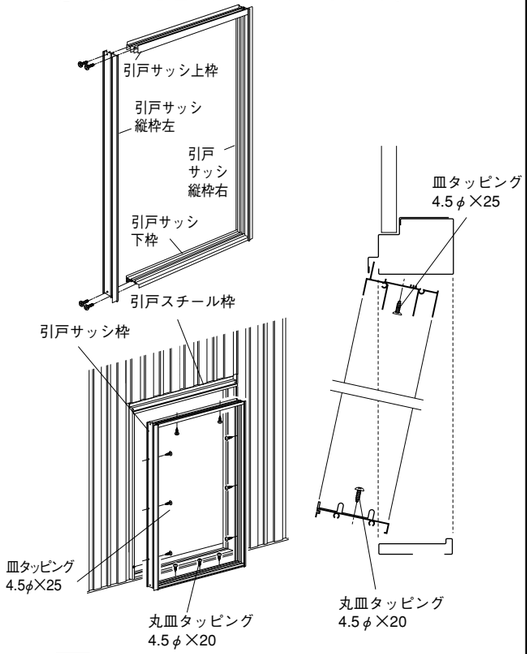
## 8 アンカープレートで固定してください。

①アンカープレートを縦枠に取り付けます。
②アンカープレートをホールインアンカーで固定します。



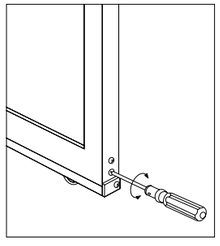

## 9 サッシ枠を取り付けます。

①サッシ枠を組み、本体に取り付けます。



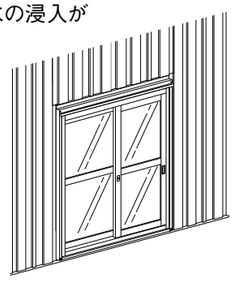

## 10 障子をサッシ枠に取り付けます。

①内障子、外障子の順に取り付け、建て付けを調整します。



## 11 コーキング等で仕上げます。

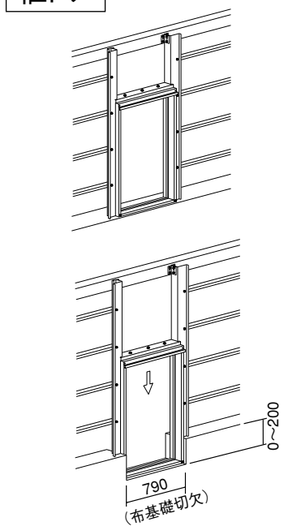
①スチール枠の廻り等水の浸入が考えられる箇所にコーキングをし仕上げてください。



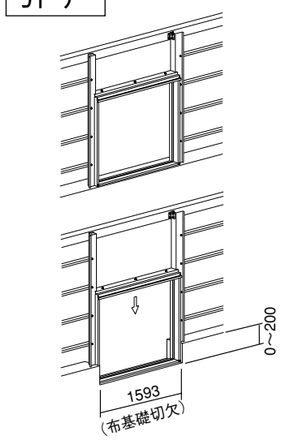
# 框ドア・引戸の高さ調整について

●框ドア、引戸は下図のように基礎を切り欠く事で開口部の高さ調整が可能です。
※縦枠の位置は通常通りで縦枠をのぞくスチールユニットの上下で位置を固定します。
（六角テックスM6×19）

### 框ドア




### 引戸




注意：上図は説明の為、壁がない図を使用しておりますが施工順序は通常と同じです。

ヨドコウ
淀川製鋼

（2006.6月制作）